



84111-XKPC-K0S0 CIVIC REAR UNDER WING

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

[適合車種] CIVIC TYPE R ABA-FD2

[色記号] 本製品は未塗装品です。車両色（ホンダ色記号）は、サービスインフォメーションプレートで確認して下さい。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部 国内販売課

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

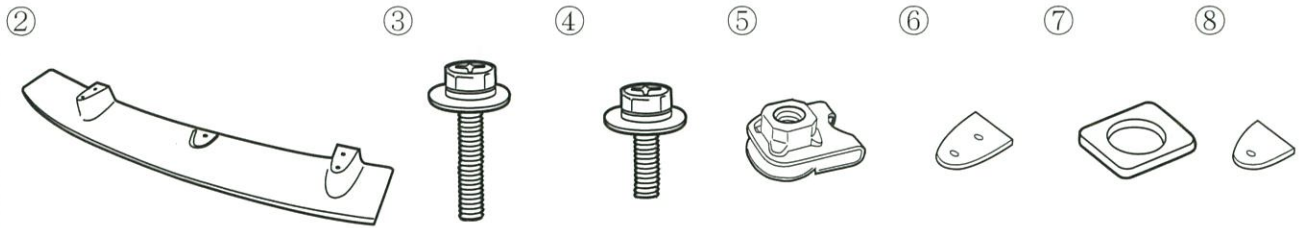
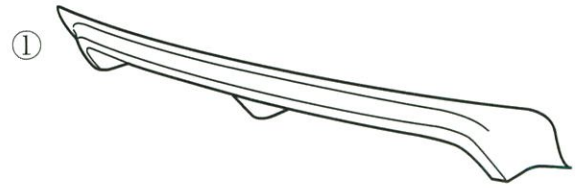
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. リア アンダ ウィングが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. リア アンダ ウィングの取り付けにより、ウィング部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際、リア アンダ ウィングを擦る恐れがありますので、十分注意して運転して下さい。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。ウィングに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	リア アンダ スポイラ	1
②	アンダ ウィング(未塗装品)	1
③	ワッシャーボルト M6×25	1
④	ワッシャーボルト M6×20	4
⑤	スピードナット	1
⑥	クッション	2
⑦	ラバーワッシャー	4
⑧	両面テープ	1



【必要工具】

- ・ドライバー + ・スパナ・メガネ10 ・マスキングテープ ・ドリルφ3、φ9
- ・ホワイトガソリン ・定規 ・水性ペン・ラチェットレンチ10mm ・カッター

FRPゲルコート仕上げ製品の特性及び塗装作業の注意事項

●FRPゲルコート仕上げ製品の特性

FRP製ゲルコート仕上げの商品は複雑な形状を製造するのに適したハンドメイドで製造した商品です。そのためPPE、ABS樹脂製塗装済み商品とは取扱いが異なります。ハンドメイド製造品のため、車両、商品の個体差により、塗装前にフィッティング確認、取付穴などの修正及び、製品表面の面出しや製法上発生するキズなどの修正等の下地処理が必要となります。予めご了承ください。

○塗装作業の注意事項

下記の点にご注意ください。

1. 塗装作業前に必ず車両への仮付けを行い、無理なく取り付けができることを確認して下さい。取付穴および車体部品とのフィッティングの調整を行って下さい。車両個体・製品個体差等で修正が必要になる場合があります。
2. 製造工程上、製品表面にヤスリ跡、合わせ面の補修、修正跡、ゲルコート表面の細かい凸凹があります。本塗装前に必ず下地処理を行って下さい。
3. ゲルコート仕上げ状態のままのご使用は出来ません。製品を良く確認の上、必ず全面にサーフェーサー（カーボン部のクリア塗装仕上げ部は除く）、パテ（カーボン部のクリア塗装仕上げ部は除く）、耐水ペーパーによる面出し作業、足付け作業などの下地処理を行った上で、本塗装を行って下さい。特に、割型面部はピンホールが発生し易いので、必要に応じてパテ修正・面出し等の下地処理を行って下さい。

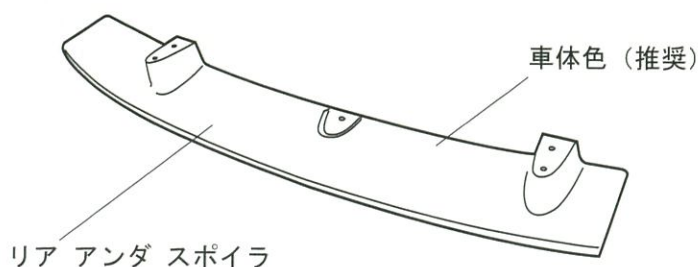
*なお、FRPゲルコート製品はその製法上、ABS、PPE樹脂製塗装済み商品と同等の面品質が出ない場合があります。予めご了承ください。

4. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼き付け仕上げ温度の上限は50℃です。FRP製品を50℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
5. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。

I. 塗装作業

《注意》・ねじ部、両面テープ貼り付け面にマスキングし、塗料がかからないよう注意すること。

- ①リア アンダースポイラの表裏両面を車体色（推奨）で塗装する。



II. 取付準備

《注意》・リア アンダ スпойラおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

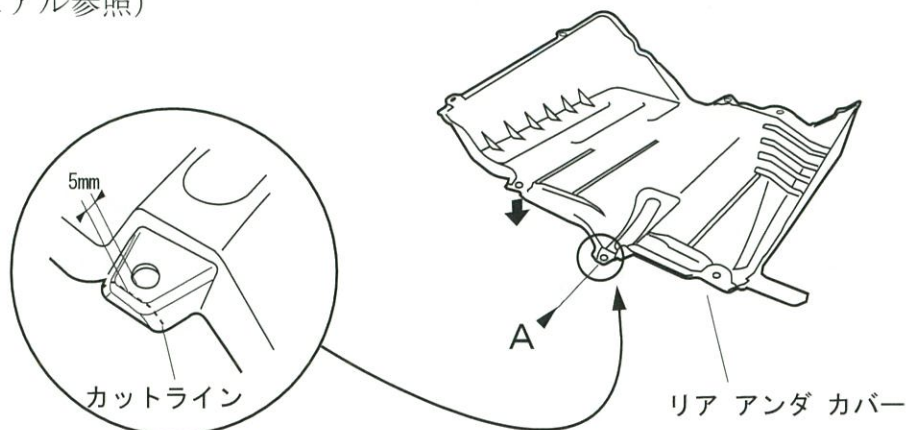
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・作業は左右同様に行うこと。

①車体からリア アンダ カバーを取外し下図のようにカットして、Aを差込む。
(サービスマニュアル参照)

A(1)



スピードナット

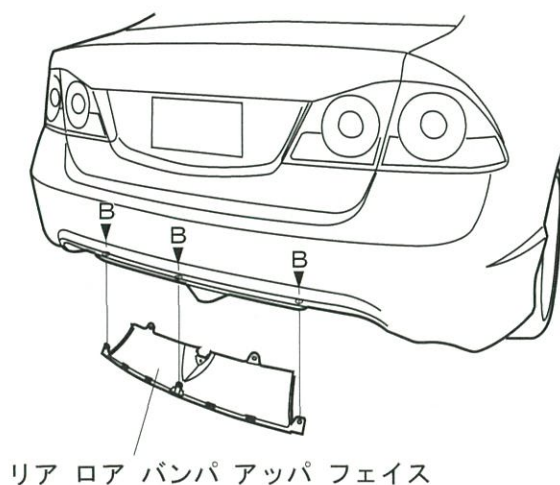


②リア バンパ ロア フェイスを取外し、更にそこからリア ロア バンパ アップ フェイスを取外し、リア バンパにBを使って取付ける。(サービスマニュアル参照)

B(3)



クリップ
(再利用)

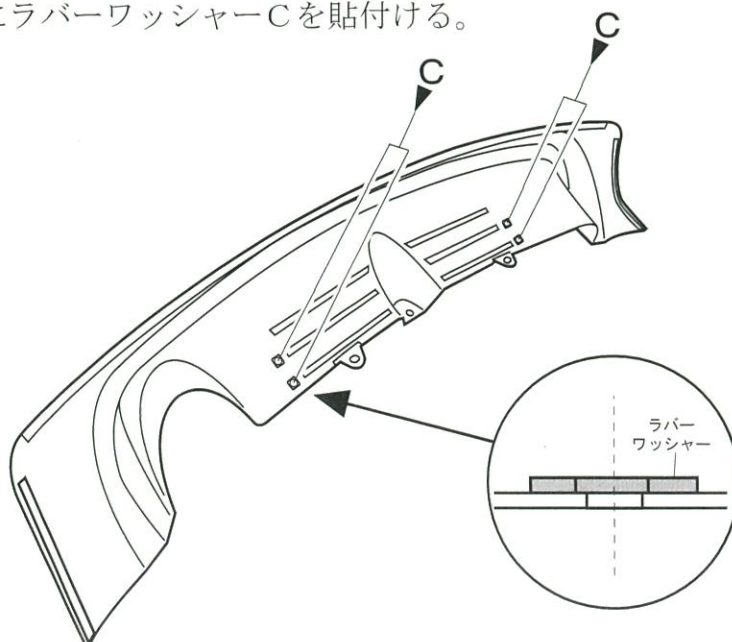


③リア アンダ スпойラにラバーワッシャーCを貼付ける。

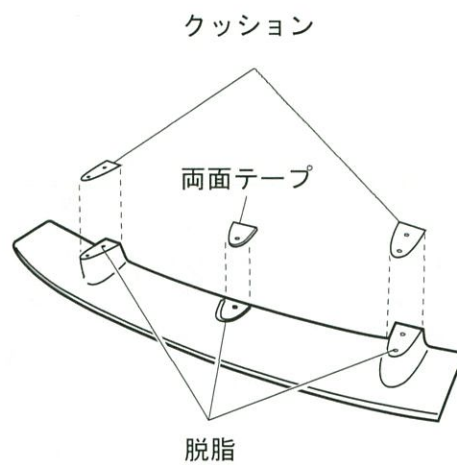
C(4)



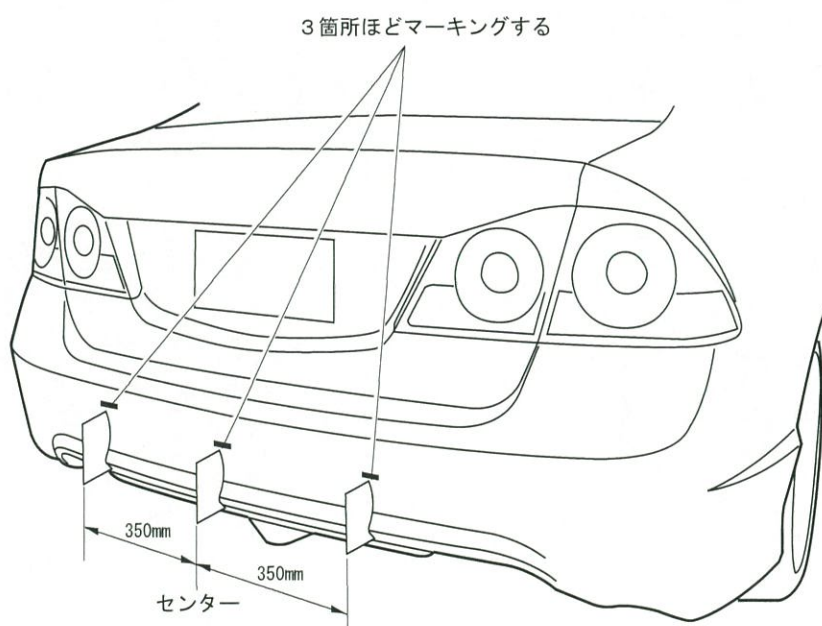
ラバー
ワッシャー



- ④アンダ ウィングのクッションと両面テープ貼付け面を脱脂して、クッションと両面テープを貼る。



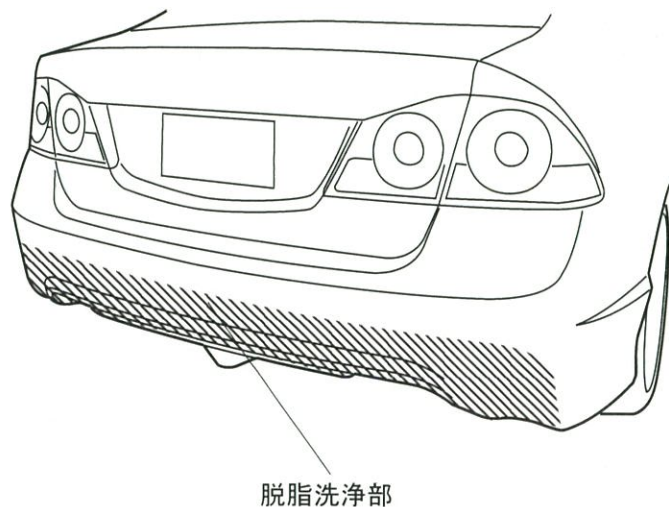
- ⑤型紙を使って、位置を3箇所下図の位置でマーキングをする。



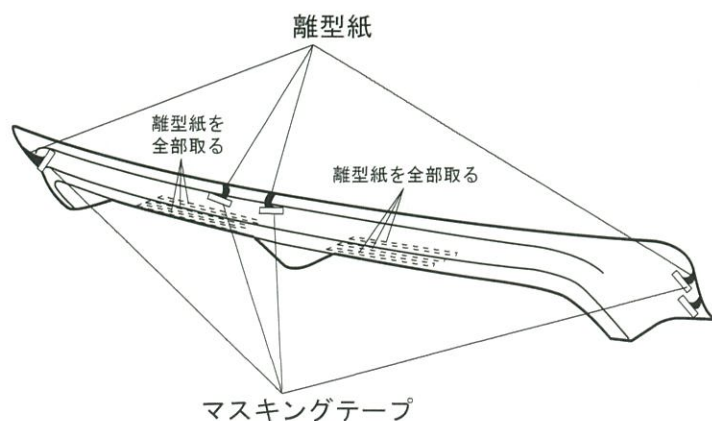
Ⅲ. リア アンダ スポイラの取付

- 《注意》・リア アンダ スポイラおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様にを行うこと。

①下図斜線部をホワイトガソリンで脱脂洗浄する。



②リア アンダ スポイラの両面テープの離型紙を50mmほど剥がし、外側に折曲げマスキングテープで固定する。内側の離型紙は全部とる。

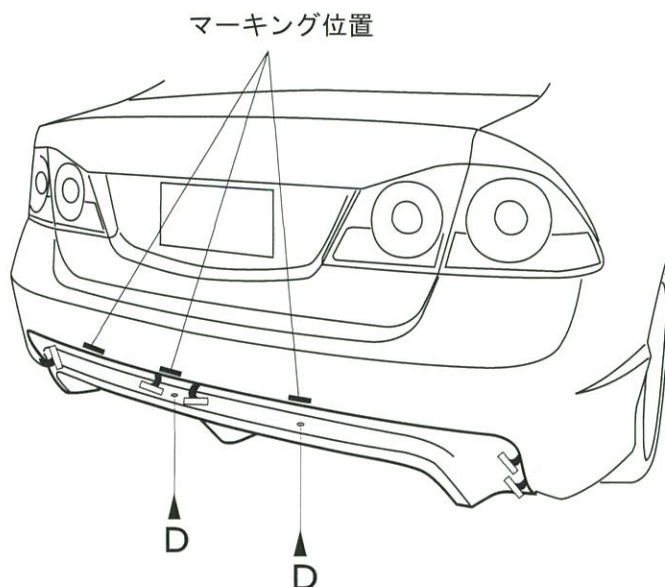


③Dを使い取付け、リア アンダ スポイラをマーキングした位置に合わせ。

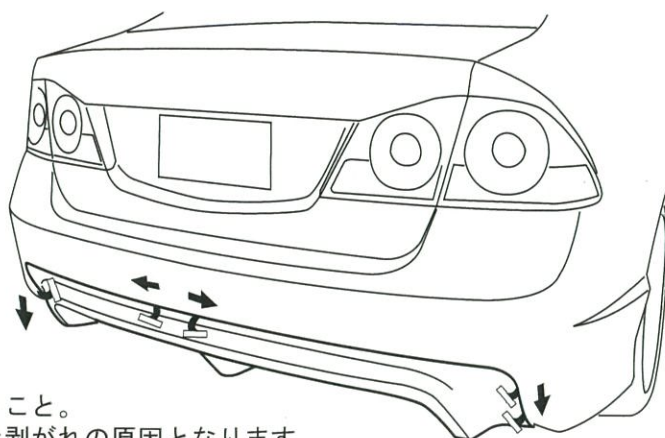
D (2)



クリップ
(再利用)



④両面テープを→の方向に引き抜くように剥がし圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、スポイラの浮き剥がれの原因となります。

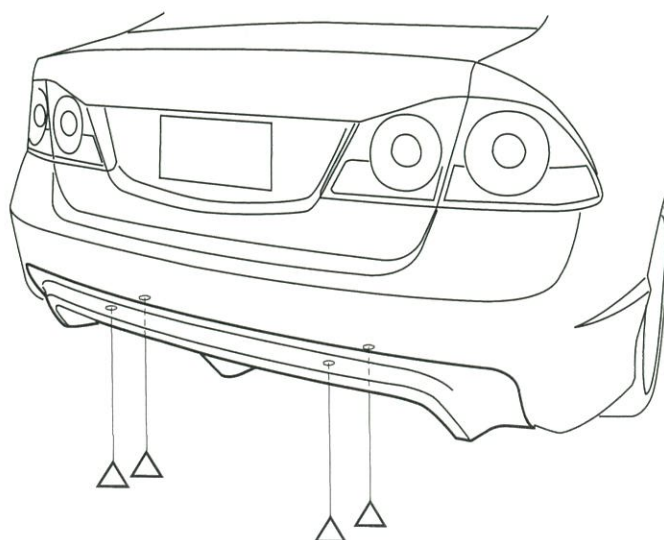
(バンパ裏面を手で押さえ、バンパを逃げないようによく圧着して下さい。)

⑤リア アンダ スポイラの穴をガイドにして、リア ロア バンパ アップ フェイスに、ドリルでφ3→φ9の穴を4箇所開ける。

△ (4)



ドリルφ3→φ9



⑥Dを取外して、アンダ ウィングの離型紙を剥がす。
アンダ ウィングをEを使って取付ける。

D (2)

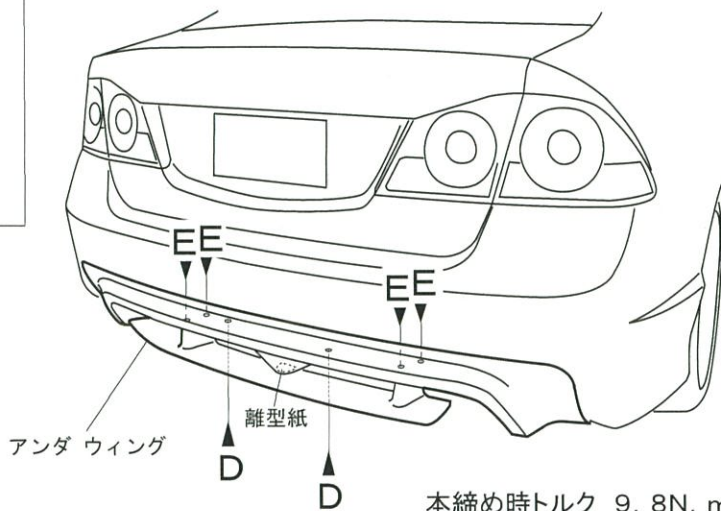


クリップ
(再利用)

E (4)



ワッシャボルト
M6 × 2.0



本締め時トルク 9.8N.m
(1.0kgf.m)

⑦リア アンダ ウィングと車体の間にリア アンダ カバーを差込みD、F、Gを使って車体に取付ける。

D (3)



クリップ
(再利用)

F (1)

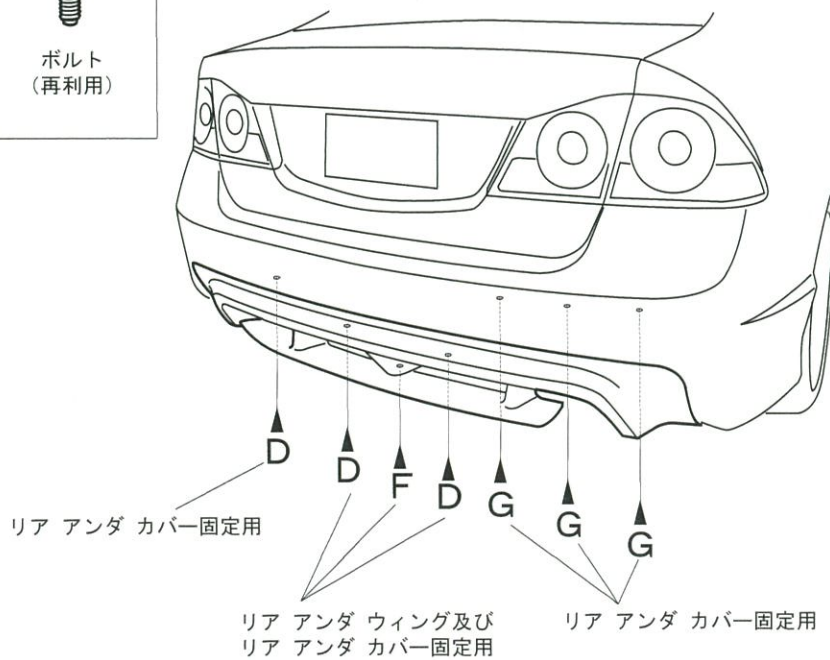


ワッシャボルト
M6 × 2.5

G (3)



ボルト
(再利用)



本締め時トルク 9.8N.m
(1.0kgf.m)

⑧各部のボルト・スクリュー類を本締めし、取付状態が完全か確認する。

リア アンダ スポイラ位置出し用型紙

〈注意〉型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。

